



日塗工 整理No.		2014-17		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生場所		製造課 小物調色作業場			
災害発生日時		2013年 12月 6日(金) 11時 00分 天候() 温度(°C)湿度(%)			
災害区分		不 休 災害		休業災害(休業:△日)	
被 災 者	部門	製造課 第1係		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他()	
	年齢	44歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 22年	経験年数 15年
	傷病名	病名 (裂傷)			
	傷病部位	右手中指、人差し指			
災 害 発 生 状 況	小口調色中、容器(石油缶)が回転し始めたため 右手で容器をを押さえようとした時、回転してきた 天板が指に接触し、中指と人差し指が裂傷、出血 した。		状況概略(写真orイラスト)		
	 <p>標準ストッパー 缶上部に引っ掛けて、下に引っ張り固定する仕組み画像の治具が左右にある。</p>		 <p>負傷</p>		
	災害の型 ^{※1)} 6 切れ、こすれ		作業の形態: <u>定常</u> 、非定常、その他()		
	起因物: ディスパー		特記事項 なし		
原 因 分 類	1.人的要因(man)		手間を惜しんで標準ストッパーを使用しなかった。保護手袋の着用なし。		
	2.物に関する要因(machine)		通常の攪拌機が故障で、臨時でディスパーを使用した。		
	3.環境要因(media)		ストッパー代わりとなる石油缶(中に塗料の人った)が近くにあった。		
	4.管理的要因(management)		低粘度品の生産が多く、缶の回転ない。高粘度でも回転しないとの思い込み。		
対 策	高粘度品でも回転しないストッパーを設置。保護手袋の着用、ストッパーを必ずセットすることを作業標準書 注意事項で追加。教育を行う。				
	対策分類 ^{※2)} :		1-4 安全設計		1-6 教育
備 考	類似箇所 ^{※2)} の摘出:				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)